

となりぐみ 21

大森西地区地域情報紙

《発行》
地域力推進大森西地区委員会
《編集》
となりぐみ21編集委員会
《事務局》
大田区大森西特別出張所
所在地：大森西2-16-2
電話：3764-6321
大森西管内人口 令和7年5月1日現在
人口：61,308名
世帯数 37,165世帯

【ホームページ版「となりぐみ 21」開設中!～ぜひご覧ください～】

大田区ホームページ 地域情報紙となりぐみ21

検索

谷川岳一ノ倉沢 滝沢リッジ

夏と冬の記録

夏。無風快晴。滝沢リッジに取りついて一時間も経たないのに三人（先輩Mさん、同期U君）とも水筒の水は空っぽ、身体はグッタリ。六時に開始、滝沢リッジを終了のドーム正面壁基部着十九時三十分。この夜は食料も取らず、ゴロ寝のビバーク*。

翌朝、Aルンゼに下降し*水を補給。朝食後、ドーム正面壁を登攀後、下山。帰京するU君と別れ、M先輩と不帰夏山合宿へ。長岡駅に途中下車し、「デラックスリポビタンD」を飲んで、風呂を浴びたら、少し元氣を取り戻した。

（一九七〇年七月の記録）

冬。小雪の悪天のもと、一ノ倉沢出合避難小屋に不要の荷物をデポして登攀開始。後輩のY君とH君と八ピッチ目の雪壁から雪のリッジを登りつめビバーク。

翌朝、リッジ状の悪い岩の九ピッチ目から、氷壁、雪壁など十二ピッチ目を登って二回目のビバーク。

三日目、二十三ピッチ目から、二十八ピッチ目、ドーム正面壁の取付点に。正面壁に取り付くもベッタリの雪が張りついており登攀を断念。Aルンゼへ懸垂下降し、

Aルンゼを雪崩の発生を気にしつつ稜線へ超え、肩の小屋へ入る。



四日目、天神屋根から谷川岳登山指導センターへ下山。最年少のH君は出合小屋まで荷物を取りに行ってもらう。天気待ちしていただろうクライマーにどこを登ったか問われ、「滝沢リッジ」と答えると皆から絶賛を浴びた、と勇躍帰ってきたH君だった。

（一九八二年三月の記録）

*用語解説

リッジ…やせた岩尾根のこと。

ビバーク…山中で野営すること。

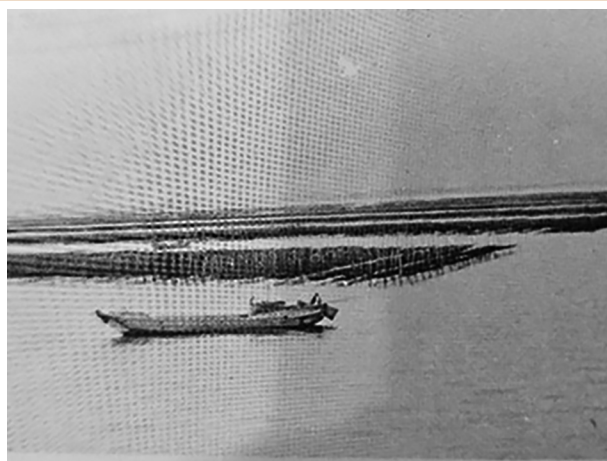
Aルンゼ…急な斜面の岩溝。



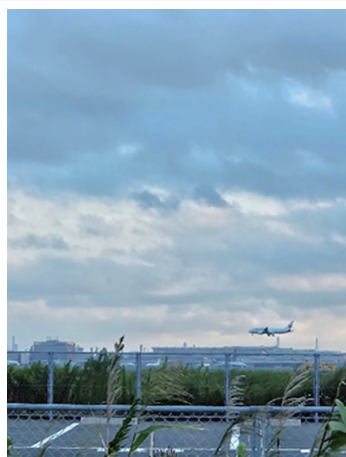
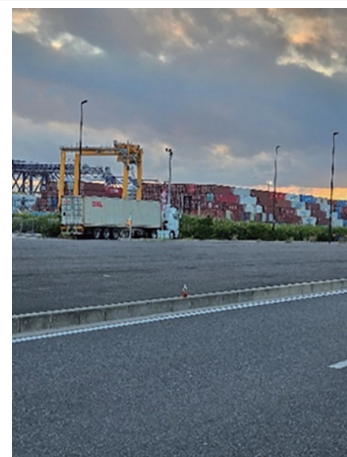
大森町自治会 平林 孝次

海苔養殖場の今

昭和初期から昭和三十七年まで海苔養殖が盛んに行われていました。かつての海苔養殖場が今どんな風景になっているか知りたく現地に行ってみました。左の写真はかつての海苔漁場写真です。



かつては海苔ひびが沖合まで延びていました。現在はゴミの埋め立てが進み「中央防波堤大田区側」はコンテナ積み下ろし場になっていました。一般の人は立ち入りができませんが、沖合に羽田空港のターミナルが見え、間は航路になっていました。船また飛行機も見えます。今後観覧場所が出来ればと期待します。



海苔漁場写真展
海苔漁場…大森第一小学校九十年歩み

昭和四十二年二月発行

大森堀之内自治会 落合 一美

「となりぐみ21」は各ご家庭に配布しています。一部ずつお取りください。

大人の輪投げ大会

令和六年十二月九日

渋谷スポーツセンターで開催された輪投げ大会。四十クラブ参加で九位、大田区からは八クラブ参加で、ベストテンに四クラブが残りしました。

高齢の皆さんが真面目に真剣に、輪っかを投げる時にはグループが違う、他区のチームと冗談を言い合いながら笑う、参加チームは城南五区、其々の区で八位以内になったチーム、余裕をみせますが、それは時の運です。

その都度五人全員が投げた点数は気にする素振りを見せないが、輪っかが高得点のピンに入るたびに、他の選手から拍手と声が掛かる。



高齢の皆さんが取り組む、輪投げ、単純です。緑日で子供たちが投げている輪投げ、あまり変わらなと思います。

単純な競技であつても真剣に取り組む、失敗しても笑ってすま

明るく、楽しく、笑顔で私達が取り組む活動すべてに健康で、怪我する事なく頑張っています。

大森東二丁目団地自治会

緑川 祐弘

盆踊りと打ち上げ花火

毎年夏の時期になるとお寺や神社、公園で盆踊りが催され、大田区の『平和の祭典』による花火大会をはじめとする、墨田川花火大会、長岡まつり大花火大会など全国各地での打ち上げ花火が夏の風物詩になっています。そもそも盆踊りと打ち上げ花火はいつのころから始まったのでしょうか？

盆踊りは、お盆にご先祖を供養

するためにみんなで音頭に合わせて踊る行事とされていましたが時が経つにつれて若者男女、子供たちの交流のきっかけとして誰もが気軽に参加できるようになったのが現在の盆踊りです。打ち上げ花火のはじまりは当時、関西や江戸では、飢餓、疫病の流行により多数の死者が出ていてその死者たちの慰霊や悪病退散を祈って『水神祭』が開催され花火が打ち上げられたのが最初のようなのです。

夜空に打ち上げられる大輪の花火は左右、下どこから見ても同じ形をして夜空を彩る美しさと迫力が鑑賞する人々を虜にします。

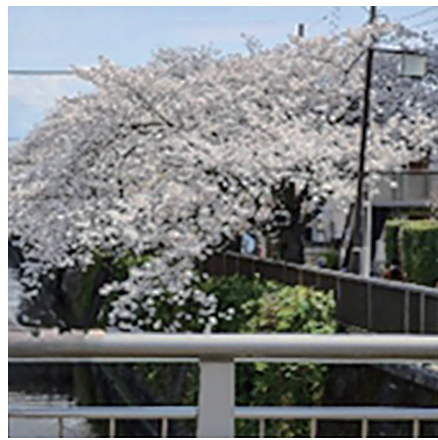
盆踊りのやぐらから聞こえてくる『ドンッドンッ』心臓に振動を与える太鼓の響き、打ち上げ花火の『ヒュー』『ドーン』お腹の底から響いてくるこの音は、どちらも邪気を払う効果があるそうです。

今年の盆踊りや打ち上げ花火のルールを思いながら楽しめると良いですね。



大森西二丁目三和会 安東 陽子

呑川・池上本門寺の桜鑑賞



四月五日土曜日晴天に恵まれ、呑川沿いの桜と池上本門寺の桜鑑賞を目的にウォーキングをしました。

梅屋敷商店街、JR踏切を渡り呑川沿いに歩きました。普段昼休みに職場室内一周約五百歩を五、六周しています。当日は自然の光・川沿いの風ほほ満開の桜を鑑賞しながらの歩きは久々のリフレッシュ感覚でした。自宅・本門寺間往復二万四千歩の旅でした。



大森堀之内自治会 落合 一美

邦西ふれあい 児童公園

大森西七丁目一四。JR線路沿いといつても良いところにコンパクト（四百平方メートル）な「邦西ふれあい児童公園」があります。

公園内は古い大きな美しい姿の桜の木二本を中心に遊具、トイレ、水飲み場はどれもなかなかしやれた造りになっています。

公園周りには、梅、エゴノキ、ヤシ（ワシントンヤシ）、萩、小笹、サツキ、ヤマブキと四季折々に花が咲くように植栽され小さいけれど四季を楽しむ庭園の趣があります。

二月から三月には白梅が早い春を告げ、四月は美しい姿の桜の木が見事な満開の姿を披露。五月はヤマブキとサツキが咲き、小笹も青々とし、七月ともなればエゴノキ四本に白い可愛い花が咲く。秋には萩の花が等間隔に並んで花をつけます。この公園は忙しい人たちが行きかう横で四季を演出してきました。



大森邦西町会 丸山 かよ